令和7年 4 月 1 日版

令和7年度　対話型鑑賞教育　ファシリテーター養成講座カリキュラム

（公財）船橋市公園協会　生涯学習センター
船橋市民ギャラリー

1　ファシリテーターの養成講座日程及び内容

	月日　時間	内容	講師	会場、備考
第1日【5時間】	10月15日（水） 10 時～12 時 （講演）	**●対話型鑑賞教育の意義と授業参加の留意点**（2時間） ・第2次船橋市文化振興基本方針について ・重点プログラム「アートでつながるまち　ふなばし」における対話型鑑賞教育の意義 ・学習指導要領における図画工作、美術科の目標及び内容と鑑賞教育の現状と課題について ・特別な配慮を要する児童への対応について	（事務局） （指導課） （総セ）	市民ギャラリー 第4展示室
	13 時～16 時	**②-1 基礎講座：対話型鑑賞教育の理論と方法**（90分） ・アイスブレイク／参加者自己紹介（20 分） ・講義「対話型鑑賞教育の意義と内容について」（30 分） ・体験「アートカード体験講座」 **・授業の内容を実際に体験してみる（1）（40 分）** ・気づいたこと考えたことを共有する、 質疑応答 **②-2 基礎講座：ふなばしアートカードと所蔵作品（90分）** **・ふなばしアートカード解説** **・船橋市所蔵作品と船橋市の美術振興活動について** **・「船橋市所蔵作品展（12 月）」について**	【ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ】 （　　） （文化課学芸員）	
第2日【6時間】	11月12日（水） 9 時～12 時 （実践）	**③基礎講座：VTS 体験講座（3時間）** ・所蔵作品展の内容紹介／所蔵作品展の目的について ・所蔵作品展の出品作品で VTS を体験する （VTS～Visual　Thinking　Strategy） ・見学会の内容について伝える ・アートカードの授業から展覧会（見学会）への接続を考えたファシリテーションについて ※方法論～アートカードと対話型鑑賞について **・アートカード体験_実際の授業を体験してみる（2）（60　分）** アートカードの授業の意図と目的	【ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ】 （　　）	市民ギャラリー 第4展示室 ※アートカードを一人 1 セット
	13 時～16 時 （実践）	**④基礎講座：アートカードファシリテーター実践講座**（3時間） **・学習指導要領における対話型鑑賞教育の導入・評価** ・指導案、評価、授業の説明 **・指導案に基づきファシリテーター体験をしてみる（50 分）** ・小学校の実践を想定した準備をする ファシリテーターの心得を考え共有する（グループワーク）	【ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ】 （　　）	

公益財団法人
船橋市公園協会

第3・4日【5時間×2】	11月25日(火) 湊町小 11月26日(水) 船橋小 11月27日(木) 海神小 (教室実習) 9時 ～12時30分 13時30分 ～15時30分	⑤⑥⑦⑧実践講座:アートカードの授業の体験 所蔵作品展見学会(文化課)事前授業で、教室実習実施 (午前) ・ファシリテーター、サブファシリテーター活動実践研修(3時間30分) ※メインとサブの両方を体験する。サブは OJT 研修の位置付け。対話記録を作成する。 ※全体を見るコーディネーターはアドバイザーが担当 ※授業の進行もアドバイザーが担当 (午後)実践講座「授業の振り返り」(1時間30分) ・活動体験後の話し合い／フォローを行う ・ファシリテーターの活動について細かい調整を行う ＊活動報告書、対話記録の執筆(在宅勤務)	【ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ】 (　　) (文化課学芸員)	3校のうち2校に参加 各学校
第5日【6時間】	12月11日(木) 9時～12時	⑨対話型鑑賞教室の振り返り(3時間) ・学校での授業を終えての話し合い(動画視聴) ・アートカードによる授業のみの学校のプログラムの確認 ・翌年度の事業の紹介　　(授業後展覧会見学なし)	【ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ】 (　　)	市民ギャラリー 5階 第123和室
	13時～16時 (実践)	⑩船橋の美術史について「船橋市所蔵作品展見学」(3時間) ・学芸員によるギャラリートーク(VTS 体験) ※船橋市所蔵作品／船橋アートカードの実物紹介 ・1,2,3 期生(若干名)と4期生の顔合わせ(未定) ※所蔵作品展でのギャラリートークに参加	【ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ】 (文化課学芸員)	
第6日【2.5時間】	2月25日(水) 14時00分 ～16時30分	⑪対話型鑑賞フォーラムに参加(2時間30分) 「対話型鑑賞教育」の推進について ・養成講座修了式	【ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ】 (　　) 他未定	市民ギャラリー 第1展示室
		全6日　29時間30分 座学 8.5 時間　実践9時間　実習 10 時間　講演 2 時間		

2　ファシリテーター説明会

(1)日時　　令和7年7月16日(水)　10時～11時30分

(2)場所　　市民ギャラリー　第4展示室

(3)内容

内容(時間)	担当
1　船橋市における対話型鑑賞教育の経緯について	文化課
2　養成、採用計画、雇用条件等説明	ギャラリー
3　①基礎講座 船橋市民ギャラリーの対話型鑑賞教室について(30分) ・対話型鑑賞教室とファシリテーターの役割について ・船橋市所蔵作品の活用について:船橋アートカード ・アートカード体験会	【ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ】 (　　)
4　質疑応答	

公益財団法人
船橋市公園協会